

ISO・CE マーク・P マーク・FDA の取得更新費用を文京区が補助！

# 各種認証を取得・更新する際の 経費を補助します！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



## 1. 補助対象事業

下記の認証取得に係る経費の一部を補助します。

- ・ISO9000 シリーズ（品質マネジメントシステム）
- ・ISO13485（医療機器の品質マネジメントシステム）
- ・ISO14000 シリーズ（環境マネジメントシステム）
- ・ISO22301（事業継続マネジメントシステム）
- ・ISO27000 シリーズ（情報セキュリティシステム）
- ・ISO50001（エネルギーマネジメントシステム）
- ・ISO の更新（上記 ISO に限る）※サーベランス（維持審査）は対象外
- ・P マーク（個人情報保護マネジメントシステム）
- ・P マークの更新
- ・CE マーク（欧州連合域等で販売される指定の製品に貼付が義務付けられる適合基準マーク）
- ・FDA 認証（米国内での医療機器の販売に必要となる米国食品医薬品局による認証又は届出）
- ・NMPA 認証（中国内での医療機器の販売に必要となる中国国家薬品监督管理局による認証又は届出）
- ・MFDS 認証（韓国内での医療機器の販売に必要となる韓国食品医薬品安全処による認証又は届出）
- ・エコアクション 21 認証（環境マネジメントシステム）
- ・エコステージ認証（環境マネジメントシステム）※ステージ 2 以上に限る

## 2. 補助内容

下記の費用に対して補助いたします。

補助対象経費	コンサルタント委託費、審査登録費用
補助率・補助限度額	各種 ISO、CE マーク、FDA 認証、NMPA 認証、MFDS 認証、エコアクション 21 認証、エコステージ認証（ステージ 2 以上に限る）の取得に要する経費 補助率 1/3（上限 50 万円）
	各種 ISO の更新、P マークの取得に要する経費 補助率 1/3（上限 30 万円）
	P マークの更新に要する経費 補助率 1/3（上限 20 万円）
補助対象経費	各種認証の取得 6 年 4 月 1 日～8 年 2 月 28 日の間に補助対象事業に支出した経費
	ISO、P マークの更新 6 年 4 月 1 日～7 年 3 月 31 日の間に補助対象事業に支出した経費

### 3.募集期間

令和6年4月1日(月)から随時受付(先着順)

※予算額に達し次第、受付は終了します。

### 4.申請資格

＜※下記に該当することが必要です。＞

- (1) 中小企業基本法に定める中小企業者であること
- (2) 文京区内に、登記上の本店所在地(法人)、主たる事業所(個人事業主)があり引き続き区内で1年以上事業を営んでいること
- (3) 申請日までに納付すべき住民税(法人の場合は法人都民税)及び事業税(個人事業者で事業税が非課税の場合は所得税)を完納していること
- (4) 申請した年度の翌年度の2月末日(ISO、Pマークの更新の場合は当該年度の3月末)までに各種認証を取得・更新したことを証明できる書類を提出できる見込みがあること

※認証の取得に関する補助金を他の行政機関から受ける予定があるものは対象外

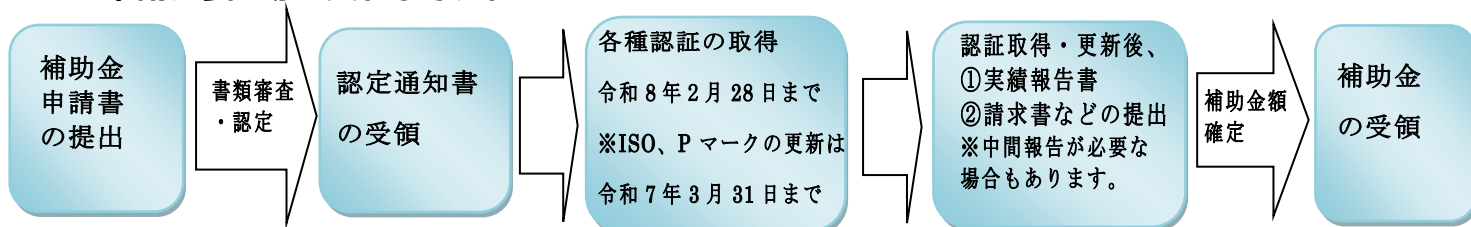
### 5.申込方法

下記の必要書類を揃え、文京区経済課へご提出ください。

【必要書類】

- ① 各種認証取得費等補助対象者認定申請書
- ② 各種認証取得費等補助金事業計画書
- ③ 各種認証取得費等補助金収支計画書・支出明細書
- ④ 前年度の住民税及び事業税(個人事業主で事業税が非課税の場合は所得税)の納税証明書原本
- ⑤ 法人登記簿謄本<※発行日から3か月を経過していないもの>
- ⑥ 見積書等補助対象経費の内訳が確認できる書類
- ⑦ 委託契約書の写し(コンサルタントに委託する場合)
- ⑧ ISO認証、Pマークの更新前の登録証の写し(更新に係る申請の場合に限る)
- ⑨ 会社案内など事業の内容が分かる書類

### 6.申請から補助金交付まで流れ



お申込み

文京区役所経済課 Tel:5803-1173/Fax:5803-1936

お問い合わせ

(窓口開庁時間:平日8:30~17:15)

(Mail) b-kigyoshien@city.bunkyo.lg.jp

(公式FB) @bunkyo.economic.division

(URL) <https://www.city.bunkyo.lg.jp/b012/p005133.html>

